

〔静止画作成フォーム〕

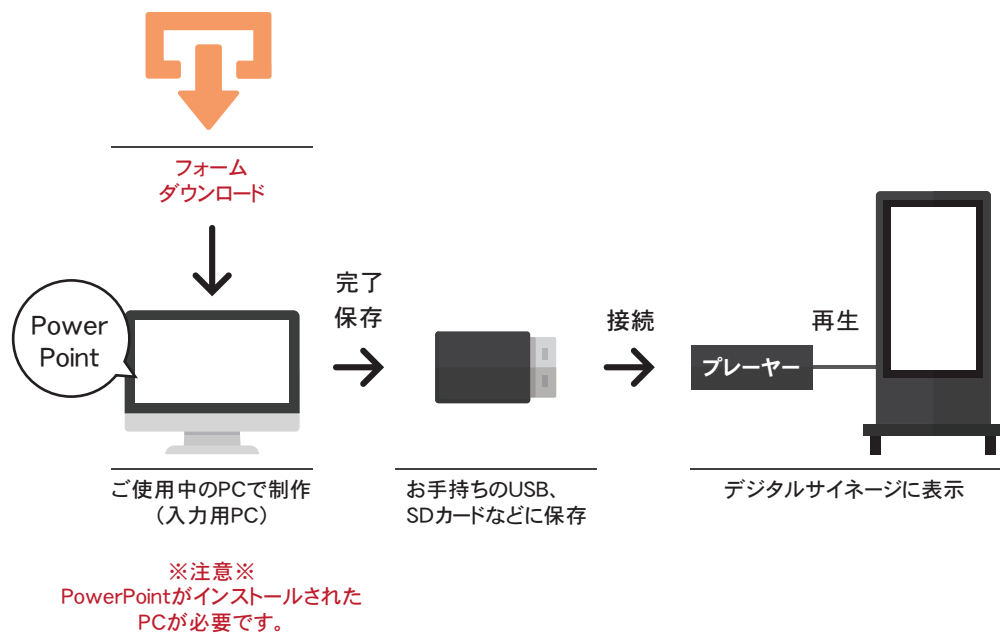
PowerPointでまずは静止画を作成してみましょう。

こんな方におすすめ！

- ☒ PowerPointを普段から使っている。
- ☒ 写真は自分で用意できる。
- ☒ まずは静止画を作って再生させたい。

Point

- 1 操作は使い慣れたPowerPoint**
PowerPoint を編集して静止画として保存するだけなので、どなたでも簡単に制作できます。
- 2 まずは費用をかけずに取り組みたい場合に**
自分のパソコンに PowerPoint がインストールされていれば、費用はかかりません。



画像形式 I JPEG
画像解像度 I 1,920 × 1,080ピクセル
対応PowerPointバージョン I 2013以降
対応OS I Windows

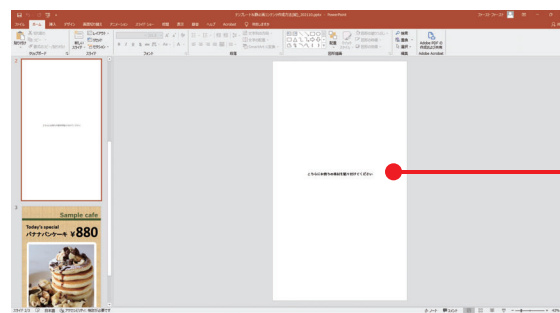
※PowerPointがインストールされた入力用PCが別途必要です。

説明

編集画面

PowerPoint 静止画作成用フォームをダウンロードし、お持ちの素材やテキストを使い、PowerPoint のスライドを作成してください。

(PowerPoint2013 以降のバージョンでフル HD 画質 1080 × 1920px が作成できます)



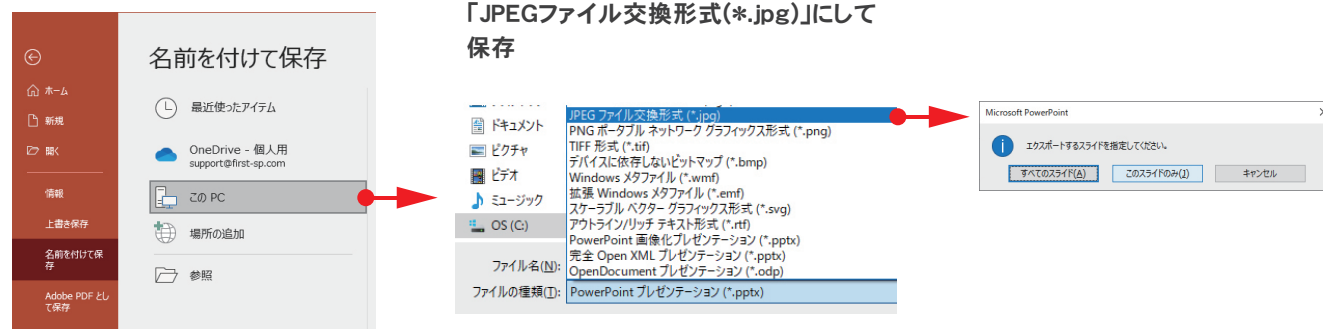
■編集可能エリア

通常の PowerPoint を操作するように文章などを編集します。
画像を追加したり、文字などの色を変更したりしてスライドを作成してください。

保存方法

スライド作成後、JPEG 形式で保存してください。

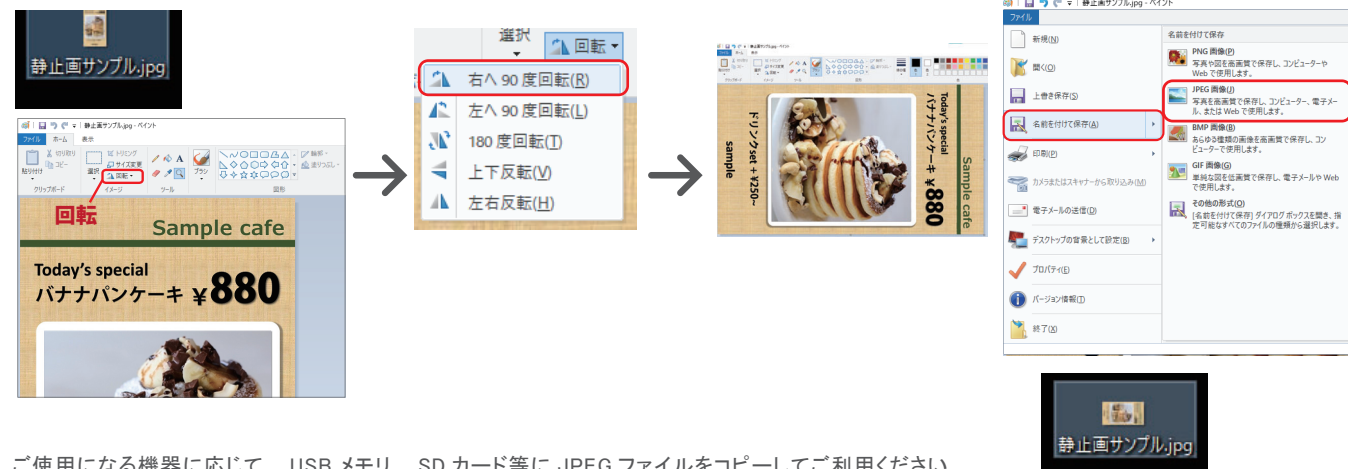
ファイルタブ「名前を付けて保存」 → ファイルの種類を「JPEGファイル交換形式(*.jpg)」にして保存 → エクスポートするスライドを指定



※ディスプレイをタテ向きで表示する場合

保存した JPEG ファイルを選択肢、右に 90° 回転してください。※フィリップスQラインの場合です。ディスプレイによっては左に90°回転の場合もございます。

ファイルを「ペイント」で開く → 「回転」をクリック → 「右へ90度回転」を選択 → 「ファイル」「名前を付けて保存」「JPEG画像」をクリック



ご使用になる機器に応じて、USB メモリ、SD カード等に JPEG ファイルをコピーしてご利用ください。
※コンテンツの再生方法など詳しくはディスプレイの取扱説明書をご確認ください。

※入力用PCは、お客様がご使用中のものをお使いいただけます。
※Microsoft Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。